

## 2022 年度（対象年度：2021） 自己点検・評価シート

組 織 名	教職センター
責 任 者	只友 景士

基準8	教育研究等環境
-----	---------

## ■事前確認

前年度の自己点検・評価シートから、伸長・改善計画、評価結果の課題事項（【改善勧告】、【努力課題】、【留意点】）を転記していますので、確認してください。

認証評価結果において、大学基準協会から指摘された事項について確認してください。

<前年度の伸長・改善計画>

項目 No.	課題事項と伸長・改善方策（到達目標を含む）

<前年度の評価結果（課題事項）>

課題事項《箇条書き》 *各項に【改善勧告】【努力課題】又は【留意点】を記載。該当がない場合は「なし」と記載。
なし

<【参考】認証評価結果における指摘事項>

総評における助言 / 是正勧告 / 改善課題
なし

## I. 自己点検・評価

## 1 自己点検・評価結果 &lt; 評定 &gt;

自己点検・評価基準を参照し、「自己評価」欄に「S」「A」「B」「C」の4段階で記入してください。

項目 No.	評価項目 <大学基準協会の「点検・評価項目」に相当>	点検項目 <大学基準協会の「評価の視点」に相当>	自己評価
			現状
807	教育研究活動を支援する環境や条件を適切に整備し、教育研究活動の促進を図っているか。	①教育研究等に係る施設設備に関する整備方針を踏まえ、ICT環境、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか。	A

## 2 自己点検・評価

対象年度における組織の状況を自己点検・評価し、その内容を、第三者が理解できるように、根拠資料を用いて「点検項目」毎に具体的に説明してください。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために従来と異なる対応・対策を行った場合は、その取り組みがどのように点検項目を満たすのかについても併せて説明してください。

現状、「何を」規定又は実施していて、「いつ」「どの会議で（誰が）」「どのように（指標・方法）」検証・分析を行い、「どのように（基準）」自己評価していますか。
807①本学では、「教育研究等に係る施設設備に関する整備方針」を定め、計画的な整備を行っている [807a]。その上で、学内各教室にはPCやプロジェクター、視聴覚機器などが配置されるとともに、学内 Wi-Fi が整備され、キャンパス全域でオンライン接続が可能である。また、一部教室にはオンライン授業に対応したカメラ機器等も配置され、ICT教育を行う環境は整備されており、各教室は模擬授業でも使用できる。また、情報実習室では学生が常時自由に使用できるPCを配置しており、教科教育で使用するソフトウェアも導入されている。[807b]。

【学部等組織（教職センター）】

<p>関連図書については、各キャンパスの教職センターに、取得可能な免許教科に係る教科書や関連書籍が配置され、近隣府県教育委員会の採用試験過去問題を配置している [807c]。関連図書は、学生が模擬授業や教育実習準備、教員採用試験受験準備に活用できるよう貸出を行っている [807d]。</p>	
<p>長所・特色《箇条書き》*先駆性や独自性があるもの、有意な成果が見られるもの、他の組織の範となるもの、自己評価・現状「S」のもの</p>	
807①	<p>関連図書については、学習指導要領が年次進行に合わせて段階的に改訂されていることを受け、計画的に整備している。</p>
項目 No.	
<p>課題事項《箇条書き》 *伸長すべき点、改善すべき点</p>	
項目 No.	
項目 No.	

### 3 伸長・改善に向けた取り組み

前年度の自己点検・評価の評価結果（【改善勧告】、【努力課題】、【留意点】等）への対応も含め、伸長・改善に向けた取り組みについて、第三者が理解できるように、根拠資料を用いて具体的に説明してください。

<伸長・改善の進捗状況>

<p>対象年度における取り組み *成果の有無を問わない、前年度の自己点検・評価シート作成時点での計画の有無を問わない</p>
<p> </p>

<今年度の伸長・改善計画>

項目 No.	課題事項と伸長・改善方策（到達目標を含む）

### 4 根拠資料

項目 No.	根拠記号	根拠資料の名称
807	a	<a href="#">龍谷大学ウェブサイト「教育研究等に係る施設設備に関する整備方針」</a> 【ウェブ】
807	b	教室資料
807	c	2021 年度教職課程関連図書購入に係る一覧
807	d	教職センター窓口用 図書貸出受付表（様式）

## II. 評価結果

総評
<p>「教育研究等に係る施設設備に関する整備方針」に基づき、PC、プロジェクター、視聴覚機器、学内 Wi-Fi、オンライン授業用のカメラ機器など、ICT 環境を整備している。また、情報実習室では、学生が常時自由に使用できる PC を配置し、教科教育で使用するソフトウェアも導入している。</p> <p>各キャンパスの教職センターは、免許教科に係る教科書や関連書籍、近隣府県教育委員会の採用試験過去問題を配置するなど、教職課程及び教員採用試験に関連する図書等を整備している。特に学習指導要領が年次進行に合わせ段階的に改訂されることを踏まえ、当該関連図書は計画的に整備することとしている。また、これら図書等は学生への貸出も行っている。</p> <p>以上、教職課程においても教育研究活動を支援する環境や条件を適切に整備し、教育研究活動の促進を図っているものと評価できる。</p>
長所・特色《箇条書き》
学習指導要領が年次進行に合わせ段階的に改訂されることを踏まえ、当該関連図書は計画的に整備することとしている。
課題事項《箇条書き》 *各項に【改善勧告】【努力課題】又は【留意点】を記載